

開催期間は11月23日まで

のせでんアートライン 妙見の森

エリアはのせでん沿線一帯
自然散策しながら芸術が楽しめる
期間中は関連イベントを開催



イベントでは、SUGIZOさんと谷崎テトラさんのユニット「S.T.K」が登場。遠くは千葉県など、関東地方からも会場を訪れていた。

芸術で沿線が変わる。地域が変わる。

ソーシャルアートの祭典「のせでんアートライン妙見の森」。能勢電鉄沿線にアートをちりばめることにより、人と地域をつなぐという試みです。

10月9日から11日にかけては、妙見山頂「星嶺」で、イベントやオープニングイベントが催され、「LUNA SEA」[X JAPAN]のギタリスト/バイオリニストのSUGIZOさんや放送作家の谷崎テトラさんなどが舞台に立ちました。

開催期間は11月23日(祝)まで。川西市北部に位置する妙見の森を中心に、約40組のアーティストのアート作品が飾られています。能勢電鉄「妙見口」駅から妙見山頂の間には、18作品が点在。大阪府豊能町吉川・川西市黒川エリアでは自然散策をしながら、芸術作品に出会えるようになっていきます。

期間中には、市内各地でアートライン関連イベントも開催(下記)。ハイキングの気持ちの良い季節、ガイドマップ片手に、芸術の秋を楽しんでみてはいかがでしょうか。



1_ 俵越山さんの「ねがいだま」。自転車を漕ぐと光る 2_ 「夢のせて能勢電鉄プロジェクトー未来・心・風景」。音楽ライブの舞台にもなった 3_ 妙見の森紅葉谷に現れたメリーゴーラウンド「星の光、朝に馬の嘶く世界」4_ 妙見の森ふれあい広場に飾られた「パワースポット」



SCHEDULE

のせでんアートラインつなぐマルシェ「Give Me Vegetable」

11月1日(日)午前11時—午後4時に wedgeと勝福寺で開催。農家応援プロジェクト。参加費用は「お野菜」。

劇団 ZTON「御伽草紙とライコウ」 11月8日(日)午後1時半からアステデッキで開催。新たなスタイルの活劇。

セルフ祭「北極星祭り」 11月22日(日)・23日(祝)に能勢妙見山で開催。主役は参加者自身。「見てるだけ」不可。

CHECK & QUIZ

次の空欄(○の中)を埋めてください。

1: 地域○権の芽吹き 2: ○セラ川西に複合施設

クイズ正解者の中から図書カード(1,000円分)を5人に差し上げます(正解者多数の場合は抽選。当選者のみに送付します)。応募方法: ハガキにクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、今号で興味のある記事と感想を書き、11月10日(火)(消印有効)までに〒666-8501・広報課「クイズ」係へ。

※10月号の正解は(35)(森)で、65通の応募がありました。

9月末現在の人口

男.....76,247人(-43)

女.....84,040人(-16)

計.....160,287人(-59)

世帯数...69,020世帯(+32)

川西の元気いっぱい
キャラクター
きんたくん



のせでん沿線で
芸術祭